

GLOCOM研究ワークショップ 2022

メタバースの多様性とポテンシャル

#1 現在地と未来への考察 -ブームにどう向き合うか

2022年11月17日 (木) 16:00 ~ 17:30@Zoom



「メタバース元年」とも称された2022年。その締めくくりとなる11月~12月にかけて、国際大学GLOCOMでは全3回の研究ワークショップシリーズを開催します。

メタバースはVRを活用した没入感のある仮想の3D空間やそこに構築されている世界を指すことが多い語ですが、人によって定義が異なり、また、汎用性が高いことから様々なビジネスドメインからの参入が相次ぎ、さらなる期待が寄せられるサービスカテゴリーとなっています。

第1回目は、改めてメタバースの特徴とその主要な用途に注目したうえで、果たしてメタバースへの期待は過剰なのか、企業がすべきことは何かといった論点からメタバースの未来を考察する機会とします。

GLOCOM主幹研究員の渡辺智暁がこれまでの研究に基づいて本テーマについて40分ほどの話題提供を行い、それを元に参加者のみなさまと議論を進めていきます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

● 講演 ●

国際大学GLOCOM 主幹研究員/教授
渡辺 智暁



● 講演者プロフィール ●

国際大学GLOCOM 主幹研究員/教授
渡辺 智暁



Ph.D. (インディアナ大学テレコミュニケーションズ学部)。
2008年よりGLOCOMで専任研究員となり、ICT政策、米国の政策議論、オープンデータなどの研究に従事。2015年より慶應義塾大学で特任研究員としてデジタルファブリケーションの産業・社会利用を推進する研究に従事。2019年より専任研究員としてGLOCOMに復帰。クリエイティブ・コモンズ・ジャパンには2008年から積極的に関与し、そのホスト機関であるNPO法人コモンズフィアの理事長を務める。オープンデータの日本における推進を行うオープン・ナレッジ・ファウンデーション・ジャパン共同創設者、副理事長。2021年11月、バーチャルシティコンソーシアムのアドバイザリーボードに就任。

● プログラム ●

16:00	イントロダクション
16:10	講演
16:50	ブレイクアウトセッション
17:10	Q&A/全体セッション

テーマ：

1. メタバースの用途として有望と思うものは？
 - その市場規模を考えるための関連市場は？
 - その用途が広く使われるようになる主要条件は？

2. メタバースの用途として有望とされることがあるが、実際にはそうでもないと思うものは？その理由とは？

GLOCOM研究ワークショップは、情報技術の発展から生まれる新しいネットワーク社会から未来を展望し、広い視野から高感度経営を目指すためのビジネスセクターに向けたプログラムです。多様なバックグラウンドをもつ講師陣と、参加企業の皆様が、ともに専門的思考を深めあう異業種間・産官学をつなぐ交流の場として企画開催しています。